

単位 ^{*1}	A 国際単位	D ₃ 国際単位	E mg	K ₃ mg	B ₁ mg	B ₂ mg	B ₆ mg	B ₁₂ mg	ナイアシン mg	パントテン酸 mg	葉酸 mg	ビオチン mg	C ^{*5} mg	コリン mg	アスタキサンチン mg
マス/サケ類 ^{*2}	3,000 ~ 6,000	2,000 ~ 2,500	200 ~ 400 ^{*4}	8 ~ 12	10 ~ 20	20 ~ 30	15 ~ 25	0.03 ~ 0.05	150 ~ 200	40 ~ 60	6 ~ 10	0.8 ~ 1.0	150 ~ 250 ^{*6}	500 ~ 1,000	50 ~ 100 ^{*7}
熱帯魚 ^{*2} 鯉/ティラピア/ナ	8,000 ~ 11,000	1,500 ~ 2,000	100 ~ 300	5 ~ 10	10 ~ 20	15 ~ 20	15 ~ 25	0.02 ~ 0.05	80 ~ 120	40 ~ 50	4 ~ 7	0.5 ~ 1.0	150 ~ 250	600 ~ 1,000	
ウナギ ^{*2}	8,000 ~ 12,000	1,500 ~ 2,000	100 ~ 150	3 ~ 6	15 ~ 25	20 ~ 30	10 ~ 15	0.10 ~ 0.20	80 ~ 120	50 ~ 60	4 ~ 6	0.3 ~ 0.5	150 ~ 300	800 ~ 1,200	
タイ/スズキ類 ^{*2}	8,000 ~ 12,000	1,700 ~ 2,200	150 ~ 300	8 ~ 12	20 ~ 30	20 ~ 30	20 ~ 25	0.10 ~ 0.20	100 ~ 140	50 ~ 100	4 ~ 6	0.8 ~ 1.0	150 ~ 250	600 ~ 1,000	
エビ ^{*3}	10,000 ~ 15,000	2,000 ~ 3,500	100 ~ 200	40 ~ 80	50 ~ 100	40 ~ 80	50 ~ 120	0.02 ~ 0.05	100 ~ 250	100 ~ 180	10 ~ 20	1.0 ~ 2.0	250 ~ 500	400 ~ 600	15 ~ 50

*1 乾物飼料1kgあたりの添加量

*2 稚魚および親魚に対しては30%増加する。

*3 低飼養密度 (10尾 / m³以下)での推奨量

*4 飼料中脂肪含量に依存して、鮮度を最適にするには200mg増量する。

*5 :ビタミンCリン酸塩として供給した時の ビタミンC活性 (力価)

*6 :冬期の飼養,創傷治癒と免疫力向上のために:飼料1kg当り1000mg添加する。

*7 :色調安定のために。